

各 位

| | |
|---------|------------------|
| 上場会社名 | FDK株式会社 |
| 代表者 | 代表取締役社長 大橋 洋一 |
| (コード番号) | 6955) |
| 問合せ先責任者 | CSR・広報IR室長 熊谷 俊二 |
| (TEL) | 03-5715-7400) |

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2017年4月27日に開示した2018年3月期(2017年4月1日～2018年3月31日)の通期業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2018年3月期通期連結業績予想数値の修正(2017年4月1日～2018年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-------------------------|--------|-------|-------|-----------------|------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 76,000 | 1,400 | 700 | 400 | 1.43 |
| 今回修正予想(B) | 72,000 | 600 | 250 | 10 | 0.04 |
| 増減額(B-A) | △4,000 | △800 | △450 | △390 | |
| 増減率(%) | △5.3 | △57.1 | △64.3 | △97.5 | |
| (ご参考)前期実績 (2017年3月期) | 73,682 | △330 | △697 | △3,166 | △11.30 |

修正の理由

当社グループにおける事業環境はアルカリ乾電池とニッケル水素電池が北米のコンシューマ市場における店頭での販売の伸び悩みがあるものの、当社グループの業績については第3四半期まで概ね堅調に推移しました。

しかしながら、この第4四半期において、アルカリ乾電池とニッケル水素電池が北米のコンシューマ市場でさらに落ち込む見通しであること。また、インダストリアル市場でニッケル水素電池、リチウム電池や液晶ディスプレイ用信号処理モジュールなどでの受注の延伸、所要減などにより、売上高が計画を下回る見込みです。

上記の売上高の減少に加え、原材料価格のさらなる上昇が見込まれ、コストダウン、あらゆる費用の削減に取り組むものの吸収しきれず、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに計画を下回る見込みです。

なお、本業績予想における第4四半期の為替レートは、1USDドル=110円(前回予想105円)、1ユーロ=135円(前回予想115円)を前提としております。

(注意事項)

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等は、今後様々な要因により、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合があることをご承知おきください。

以上